

# おくのキャンパス コミュニティスクール

平成29年 6月 7日

Presented by 生徒会

『おくのキャンパス・コミュニティスクール』  
って聞いたことがありますか・・・？

『おくのキャンパス・コミュニティスクール』  
って何だかわかりますか・・・？

まずは、

おくのキャンパスについて説明します！！

# キャンパスとは 敷地とか校庭という意味です

つまり

おくのキャンパスは

おくの敷地とかおくの校庭という意味です。

つまり

おくのふれあい保育園と奥野小学校，そして牛久二中が同じ敷地，  
同じ校庭

つまり

『一つの学校である』ということです

つまり  
同じ目標をもった学校  
だということです

つまり  
おくのキャンパスとは  
同じ目標をもった一つの学校  
ということになります。

では、その同じ目標とは

夢と自信をもち、

おくのを支え、

未来にはばたく児童生徒

「未来にはばたく」ために  
私たちががんばっていること

## 【英語】

- (1) イングリッシュルーム
- (2) イングリッシュタイム
- (3) ブリティッシュヒルズ研修  
そしてブリティッシュヒルズルーム
- (4) オレンジ市との交流

# おくのを支えるために 私たちががんばっていること

## 【地域とともにある学校を目指して】

- (1) 歩く会
- (2) おくのふれあいまつり
- (3) 地区生徒会
- (4) 小中合同クリーン作戦
- (5) 市民体育祭への参加
- (3) おくのウインドベルズ合同演奏会

そして、  
この「地域とともにある学校」のことを

# 『コミュニティスクール』

とといいます！！

つまり

# 「おくのキャンパス コミュニティスクール

というのは

『同じ目標を持った

そして地域とともにある学校』

ということです。

教頭先生は、県内には

『おくのキャンパス・  
コミュニティスクール』

のような学校は  
他にはない と話していました

ですからみなさん、

誇りと自信をもって

全員で

地域とともにある学校づくりをしていき  
ましよう！！



# 1 国際理解教育

先ほど説明したように  
おくのキャンパスの目標の中には

『未来にはばたく』

という目標が入っています

今『未来にはばたく』ためには

英語,

そして,

国際感覚は絶対に必要なものです！！



ですからおくのキャンパスでは  
英語, 国際理解教育に力を入れています



おくのキャンパスにおける取り組みを紹介  
します

奥野小学校では

1 English room

2 English time

を設けています



我が二中では

なんと！！

ステキな英語の先生が  
3人もいらっっしゃいます！！

そして

A L Tの先生も二人いらっっしゃいます！！

そして「ブリティッシュヒルズ研修」を実施し

実際に英語を使って  
英語の研修をしたり

イギリスの文化に触れたりしています



他の中学校ではなかなか

ブリティッシュヒルズでの体験はできませんよ

# ブリティッシュヒルズでの様子



二中には  
『ブリティッシュヒルズルーム』

もあり、  
身近にイギリスの文化を味わうこともでき  
ますよ





さらに  
オーストラリア  
『オレンジ市との交流』もしています

奥野小では  
「スカイプ」（テレビ電話のようなもの）  
で、実際に会話もしています。



ちなみに

10月11日には

二中にもオレンジ市からのお客様がいらっ  
しゃる予定です

## 最後に

これから英語はもう絶対に必要になると思います。

卒業までには英検の3級取得を目指して頑張りましょう！！

